

認定第 号

平成30年度

大津町工業用水道事業会計決算書

目 次

平成30年度	大津町工業用水道事業会計決算報告書（消費税込）	1
平成30年度	大津町工業用水道事業会計損益計算書（消費税抜）	5
平成30年度	大津町工業用水道事業会計剰余金計算書（消費税抜）	7
平成30年度	大津町工業用水道事業会計剰余金処分計算書（案）（消費税抜）	8
平成30年度	大津町工業用水道事業会計貸借対照表（消費税抜）	9
平成30年度	大津町工業用水道事業報告書（契約：込・損益：抜）	11
平成30年度	大津町工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書（消費税抜）	13
平成30年度	大津町工業用水道事業会計収益費用明細書（消費税抜）	15
固 定 資 産	明 細 書（消費税抜）	17
企 業 債	明 細 書（消費税抜）	17
注	記	19

(1) 収益の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	62,779,000	4,245,000	0
第1項 営業収益	61,261,000	4,245,000	0
第2項 営業外収益	1,518,000	0	0
第3項 特別利益	0	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計
第1款 工業用水道事業費	59,762,000	△ 945,000	0	0	0	58,817,000
第1項 営業費用	53,127,000	△ 945,000	34,000	0	0	52,216,000
第2項 営業外費用	3,635,000	0	0	0	0	3,635,000
第3項 特別損失	0	0	0	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	△ 34,000	0	0	2,966,000

水道事業会計決算報告書

(単位 円)

	決 算 額	予算額に比へ 決算額の増減	備 考
合 計			
67,024,000	70,210,782	3,186,782	
65,506,000	66,953,786	1,447,786	(うち仮受消費税 4,959,536円)
1,518,000	3,256,996	1,738,996	
0	0	0	

(単位 円)

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
0	58,817,000	45,642,924	0	13,174,076	
0	52,216,000	45,509,399	0	6,706,601	(うち仮払消費税 2,138,305円)
0	3,635,000	133,525	0	3,501,475	
0	0	0	0	0	
0	2,966,000	0	0	2,966,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

該 当 事 項 な し

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	経統費 遞次繰越額
第1款 資本的支出	93,332,000	0	0	0	93,332,000	0	0
第1項 建設改良費	86,606,000	0	0	0	86,606,000	0	0
第2項 企業償還金	1,726,000	0	0	0	1,726,000	0	0
第3項 予備費	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額63,270,229円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,558,838円、減債積立金1,725,915円及び損益勘定留保資金56,985,476円で補填した。

(単位 円)

合 計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通時繰越額	合 計		
93,332,000	63,270,229	0	0	0	30,061,771	
86,606,000	61,544,314	0	0	0	25,061,686	(うち仮払消費税 4,558,838円)
1,726,000	1,725,915	0	0	0	85	
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	

平成30年度 大津町工業用水道事業会計損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	61,994,250	61,994,250	
2 営業費用			
(1) 原水費	26,313,660		
(2) 配水及び給水費	98,230		
(3) 総係費	8,178,170		
(4) 減価償却費	8,781,034	43,371,094	
営業利益			18,623,156
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	12,221		
(2) 長期前受金戻入	1,506,138		
(3) 雑収益	1,030	1,519,389	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	133,525	133,525	1,385,864
経常利益			20,009,020
当年度純利益			20,009,020
前年度繰越利益剰余金			152,189,598
その他未処分利益剰余金変動額			1,725,915
当年度未処分利益剰余金			173,924,533

平成30年度 大津町工業用水道事業会計剰余金計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金			資本合計
		利益剰余金			
		減償積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	237,746,706	1,889	155,546,307	155,548,196	393,294,902
前年度処分額	1,630,709	1,726,000	△ 3,356,709	△ 1,630,709	0
議会の議決による処分額	1,630,709	1,726,000	△ 3,356,709	△ 1,630,709	0
組入資本金の積立	1,630,709	0	△ 1,630,709	△ 1,630,709	0
減償積立金の積立	0	1,726,000	△ 1,726,000	0	0
処分後残高	239,377,415	1,727,889	(繰越利益剰余金) 152,189,598	153,917,487	393,294,902
当年度変動額	0	△ 1,725,915	21,734,935	20,009,020	20,009,020
減償積立金の処分	0	△ 1,725,915	1,725,915	0	0
当年度純利益	0	0	20,009,020	20,009,020	20,009,020
当年度末残高	239,377,415	1,974	(当年度末処分利益剰余金) 173,924,533	173,926,507	413,303,922

平成30年度 大津町工業用水道事業会計剰余金処分計算書（案）

（平成31年3月31日）

（単位 円）

	資 本 金	減債積立金	未処分利益剰余金
当年度未残高	239,377,415	1,974	173,924,533
議会の議決による処分額	1,725,915	305,000	△ 2,030,915
組入資本金の積立	1,725,915	0	△ 1,725,915
減債積立金の積立	0	305,000	△ 305,000
処分後残高	241,103,330	306,974	(繰越利益剰余金) 171,893,618

平成30年度 大津町工業用
(平成31年)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	イ 土地		4,544,120		
	ロ 建物	17,071,478			
	建物減価償却累計額	<u>△ 7,683,064</u>	9,388,414		
	ハ 構築物	288,238,302			
	構築物減価償却累計額	<u>△ 136,193,326</u>	152,044,976		
	ニ 機械及び装置	183,088,201			
	機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 132,961,007</u>	50,127,194		
	有形固定資産合計			<u>216,104,704</u>	
	有形固定資産合計				216,104,704
	固定資産合計				
2	流動資産				
(1)	現金預金		243,256,729		
(2)	未収金		<u>3,250,837</u>		
	流動資産合計				<u>246,507,566</u>
	資産合計				<u><u>462,612,270</u></u>

水道事業会計貸借対照表
3月31日)

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充る企業債		2,810,369	
(2)	引当金			
イ	修繕引当金		3,467,669	
	固定負債合計			6,278,038
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充る企業債		304,485	
(2)	未払金		4,973,181	
(3)	預り金		2,000,000	
(4)	引当金			
イ	賞与引当金		530,351	
ロ	法定福利費引当金		107,621	
	流動負債合計			7,915,638
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		142,098,833	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 106,984,161	
	繰延収益合計			35,114,672
	負債合計			49,308,348
		資本の部		
		円	円	円
6	資本金			239,377,415
7	剰余金			
(1)	利益剰余金			
イ	減債積立金	1,974		
ロ	当年度末処分利益剰余金	173,924,533		
	利益剰余金合計		173,926,507	
	剰余金合計			173,926,507
	資本合計			413,303,922
	負債資本合計			462,612,270

1.概況

(1) 総括事項

平成30年度は、3ヶ所の水源をもって日量4,000立方メートルの給水体制で、工業用水道の需要において6事業所に日量3,870立方メートルの契約(年度末現在)に基づき給水を行ないました。財務状況としましては、事業収益が63,514千円に対し、事業費は43,505千円となっています。

事業内容についての条項的説明は、次のとおりです。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第8号	平成29年度 大津町工業用水道事業 会計決算の認定について	平成30年9月3日	平成30年9月14日
議案第10号	平成30年度 大津町工業用水道事業 会計補正予算(第1号)について	平成31年3月4日	平成31年3月5日
議案第25号	平成31年度 大津町工業用水道事業 会計予算について	平成31年3月4日	平成31年3月18日

(3) 職員に関する事項

異動状況 区分	平成30年4月1日 現在職員数	本年度中に転入又 は、採用した職員	本年度中に転出又 は、退職した職員	平成31年3月31日 現在職員数
職員	5人(兼務4人)	—	—	5人(兼務4人)
計	5人(兼務4人)	—	—	5人(兼務4人)

2. 工事等

(1) 建設工事の概要

(単位 円)

工 事 名	内 容	工 事 費	着工年月日	竣工年月日
工業用水道第4水源地さく井工 事	さく井工事 Φ300×250m	48,949,354	H30.9.4	H31.2.28

工業用水道事業報告書

3.業務

(1)業務量

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水事業所数	6事業所	8事業所	△ 2	75.0%
年度末契約水量	3,870立方メートル/日	3,830立方メートル/日	40立方メートル/日	101.0%
年間給水量	1,125,179立方メートル	1,155,063立方メートル	△29,884立方メートル	97.4%
基本使用水量	1,289,730立方メートル	1,301,980立方メートル	△12,250立方メートル	99.1%
特定使用水量	0立方メートル	0立方メートル	0立方メートル	0.0%
超過使用水量	51,135立方メートル	71,272立方メートル	△20,137立方メートル	71.7%

(2)事業収入に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業収益	63,513,639	65,562,636	△ 2,048,997
営業収益	61,994,250	63,816,330	△ 1,822,080
営業外収益	1,519,389	1,746,306	△ 226,917
特別利益	0	0	0

(3)事業費に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業費	43,504,619	43,055,187	449,432
営業費用	43,371,094	42,826,456	544,638
営業外費用	133,525	228,731	△ 95,206
特別損失	0	0	0

4. 会計

(1)重要契約の要旨(500万円以上)

(単位 円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約の相手方
H30.9.3	48,949,354	工業用水道第4水源地さく井工事	八洲開発株式会社

(2)企業債及び一時借入金の概要

(イ)企業債

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省理財局	4,355,677	0	1,668,810	2,686,867
地方公共団体金融機構	485,092	0	57,105	427,987
合 計	4,840,769	0	1,725,915	3,114,854

(ロ)一時借入金

該当事項なし

(3)その他会計経理に関する重要な事項

該当事項なし

平成30年度 大津町工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	20,009,020
減価償却費	8,781,034
賞与引当金の減少額	△ 93,327
法定福利費引当金の減少額	△ 17,028
長期前受金戻入額	△ 1,506,138
受取利息及び受取配当金	△ 12,221
支払利息及び企業債取扱経費	133,525
未収金の増加額	△ 3,250,837
未払金の減少額	△ 1,875,605
小計	22,168,423
利息及び配当金の受取額	12,221
利息及び企業債取扱経費の支払額	△ 133,525
業務活動によるキャッシュ・フロー	22,047,119

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 54,643,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 54,643,476

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,725,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,725,915

資金増加額（又は減少額）	△ 34,322,272
資金期首残高	277,579,001
資金期末残高	243,256,729

平成30年度 大津町工業用

(1) 収益的収入

収 入 (税抜)

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考	
工業用水道 事業収益				63,513,639		
	営業収益	給水収益		61,994,250		
			水 道 料 金	61,994,250		
			メ ー タ ー 使 用 料	0	水道料金に含む	
	営業外収益			1,519,389		
			受取利息及び 配当金		12,221	
				預 金 利 息	12,221	
			長期前受金戻入		1,506,138	
				長 期 前 受 金 戻 入	1,506,138	
	雑収益		1,030			
		そ の 他 雑 収 益	1,030			
	特別利益			0		

水道事業会計収益費用明細書

(2) 収益の支出

支 出 (税抜)

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業費				43,504,619	
	営業費用	原水費		43,371,094	
				26,313,660	
			通 信 運 搬 費	136,030	
			委 託 料	2,536,000	
			手 数 料	215,046	
			修 繕 費	2,447,593	
			動 力 費	20,536,767	
			材 料 費	0	
			受 水 費	422,094	
			用 地 費	20,130	
		配水及び給水費		98,230	
			備 消 耗 品 費	43,150	
			賃 金	55,080	
		総係費		8,178,170	
			給 料	3,858,900	
			職 員 手 当 等	2,054,142	
			嘱 託 職 員 報 酬	0	
			賞 与 引 当 金 繰 入 額	530,351	
			法 定 福 利 費	1,139,642	
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	107,621	
			旅 費	0	
			備 消 耗 品 費	23,612	
			印 刷 製 本 費	0	
			負 担 金	69,600	
			使 用 料 及 び 賃 借 料	360,000	
			保 險 料	34,302	
		減価償却費		8,781,034	
			有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	8,781,034	
		資産減耗費		0	
			固 定 資 産 除 却 費	0	
	営業外費用		133,525		
		支払利息及び 企業取扱諸費		133,525	
支払利息及び企業債取扱諸費			133,525		
特別損失		0			

固 定 資 産

1 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	4,544,120	0	0	4,544,120
建 物	17,071,478	0	0	17,071,478
構 築 物	234,752,826	53,485,476	0	288,238,302
機 械 及 び 装 置	179,588,201	3,500,000	0	183,088,201
計	435,956,625	56,985,476	0	492,942,101

企 業 債

1 企業債明細書

種 類	発行年月日	発 行 総 額	償 還 高	
			当年度償還高	償還高累計
工 業 用 水 道 事 業 債	H3. 3. 25	17,600,000	1,427,021	17,600,000
//	H13. 3. 29	1,100,000	57,105	672,013
//	H13. 6. 28	5,500,000	241,789	2,813,133
計	—	24,200,000	1,725,915	21,085,146

明 細 書

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額				年度末償却未済高	備 考
年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	0	4,544,120	
7,375,779	307,285	0	7,683,064	9,388,414	
132,195,373	3,997,953	0	136,193,326	152,044,976	
128,485,211	4,475,796	0	132,961,007	50,127,194	
268,056,363	8,781,034	0	276,837,397	216,104,704	

明 細 書

(単位：円)

未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備 考
0	—	6.60%	H31. 3. 25	大蔵省資金運用部
427,987	—	1.70%	H38. 3. 20	公営企業金融公庫
2,686,867	—	1.90%	H41. 3. 25	財務省資金運用部
3,114,854	—	—	—	—

注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 5年～20年

(2) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担金のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 修繕引当金

設備等に係る修繕費用の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額を計上している。

なお、平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. その他の事項に関する注記

(1) 引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当・勤勉手当を支出するため賞与引当金623,678円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため法定福利費引当金124,649円を取り崩した。